

東京国際カスタムカーコンテスト2003 受賞車輛リスト



コンセプトカー部門

グランプリ

車輛番号	85009
車輛名	6×4.com
出展者名	So-netゆらたく屋

Photo Image



受賞理由

スマートのボディを流用しながら、原形の面影を全く感じさせないアレンジの妙と造り込みの技術が見事。しかも電動方式のハイブリッドドライブによって小型車でありながら高速走行にも不安がない。6輪である必要があるだろうかとの疑問も寄せられたが、結果としてその走行性も高く、特異な外見の印象が迫力を感じさせる。アイデアの良さ、良質のデザイン製作に技術などのすべてが評価されての受賞である。

優秀賞

車輛番号	52015
車輛名	Modulo MOBILIO Spike Concept Model
出展者名	Honda CUSTOMIZE WORLD

Photo Image



受賞理由

エアロパーツ類をシースルー化して、ボディに装着するという意表を突いたアイデアが極めて斬新。塗色と装着品の色合いとのマッチングも見事であり、外装品と内装類の組合せにも違和感がまったくない。また透明な材質を金属質など、他の素材に変えることで、同じデザインのものでも印象を変えることができる。独創性の高いアイデア、良質のデザインなどが高く評価されての受賞となった。

優秀賞

車輛番号	80603
車輛名	GREEN VEHICLE/ECO MOVE COMS
出展者名	エコムーブ

Photo Image



受賞理由

一人乗りの電動シティカーとして、例えば団地の管理棟などに数台を配置しての共同利用なども可能。その利用価値はあらゆる分野での利用が考えられる。雨天の日が多い我が国では簡単に折畳みができるコンパクトなルーフ方式で実用性も高い。二人乗りとせず、一人乗りと割り切ったことで小型軽量化され、狭い路地裏などの走行も可能となった。デザイン、実用性の高さ、家庭用電源で充電できる利便性の高さなどが評価された。

東京国際カスタムカーコンテスト2003 受賞車両リスト

チューニングカー部門

グランプリ

車両番号	31401
車両名	A'PEX D1 PROJECT FD3S
出展者名	株式会社アペックス

Photo Image



受賞理由

これからのチューニングカーに方向性を見出している。パワー、シャーシ、ハンドリング、etc、全体的に高次元でトータルバランスのとれたチューニングカーである。
 D-1車両でありながら、通常の走行会、タイムアタックも可能であり、かつ安全な全開走行を楽しめる仕上がりとなっている。こんなチューニングをクルマファンに伝えてゆきたいものである。まさにドリフトブームを象徴したグランプリカーとも言える。

優秀賞

車両番号	35005
車両名	コンフォート GT-Zスーパーチャージャー
出展者名	トヨタテクノクラフト株式会社

Photo Image



受賞理由

非力なパワーの実用セダンをスーパーチャージャーでパワーアップして、コンプリートカーとして市販するクソ真面目なコンセプト。実際に走ってみると楽しい。こんなチューニングカーの提案があっても面白い。

優秀賞

車両番号	21801
車両名	ボルクレーシング エスプリ Z33
出展者名	株式会社レイズ

Photo Image



受賞理由

富士スピードウェイでのテストで、全く不安、不満のなかった一台である。空力の良さにはビックリ。まるでメーカーが仕上げたかのような仕上がりである。パワーは少し物足りない部分はあるが、全く不安要素のない安心なチューニングカーである。Z-33は今後のチューニングカーのメイン車種でいろいろなチューニングが楽しめるが、現時点ではトータルバランスの良さで一番か。

東京国際カスタムカーコンテスト2003 受賞車輛リスト

スポーティーカー部門

グランプリ

車輛番号	51902
車輛名	IMPUL 933S
出展者名	(株) ホシノインパル

Photo Image



受賞理由

今回多くの出展があった新型フェアレディZのなかで、オリジナル・デザインからの差異化が最も顕著であり、かつ造形的な質感も高いのがIMPUL 933Sであった。とくにフロントまわりはベース車とまったく異なる水平基調のスタイルに挑戦。その意欲と独創性を評価したい。またフロントオーバーハングをボンネットからの滑らかな連続面で延長したことで、より伸びやかなロングノーズのプロポーションを実現している。

優秀賞

車輛番号	10503
車輛名	VeilSide 350Z version3
出展者名	VeilSide CO.,LTD.

Photo Image



受賞理由

ヴェイルサイドは今回、Version 1～3の3台のフェアレディZを出品した。そのいずれもデザインセンスと完成度において、グランプリを受賞したIMPUL 933Sに遜色ない出来栄であったと言える。それぞれデザインテーマが異なるが、とりわけVersion 3はボディサイドにドアのラインを巧く活かしたエアロパーツを付けた点が個性的。Z本来の特徴をより強調しながら、ベース車とは一味も二味も違う存在感を醸し出している。

優秀賞

車輛番号	10603
車輛名	ASL Garaiya
出展者名	オートボックス カーズパフォーマンス2003

Photo Image



受賞理由

自動車メーカーではないオートボックスが、オリジナルのニューモデルを開発した意欲と技術力は称賛に値する。自動車業界に新しい流れを生み出すチャレンジとしておおいに期待したい。また、ライトウエイトスポーツはレトロになりがちなか、ミッドシップを活かしてモダンデザインを採用した点も評価したい。惜しむらくは、サイドウィンドウがフラットなこと。コストを考えれば妥当な判断と言えるが、造形的な質感でやや損をした。

東京国際カスタムカーコンテスト2003 受賞車輛リスト



セダン部門

グランプリ

車輛番号	40701
車輛名	AMUZA GRAND CHAUFFEUR
出展者名	AMUZA MOTORS PTY LTD

Photo Image



受賞理由

提案性のあるコンセプトと新規性あふれたデザインで、独自性が際立っていた。ストレッチリムジンとしてのステータス性とプレミアム感が巧みに造形により演出され、エレガントにまとめ上げられている点は素晴らしい点である。センブリティな人々のみでなく、この車を目の前にした人々を魅了する力を持った作品に仕上がっている事に敬意を表しグランプリとした。

優秀賞

車輛番号	40901
車輛名	湾岸SPL B4 2003モデル
出展者名	湾岸

Photo Image



受賞理由

全体のまとまり感と仕上げの美しさが、選考のポイントになった。バランス感覚とアピール度のマッチングが、絶妙なハーモニーを奏でている。走りの満足感と視覚の興奮をアグレッシブに表現したパーツに仕上がっていた。ドレスアップカーの王道として、ややコンサバティブではあるが評価が高かった。

優秀賞

車輛番号	72304
車輛名	KLEEMANN SL50K
出展者名	(株) クリーマンジャパン

Photo Image



受賞理由

インパクトあるガルウィング。上品な色使いと、仕上げによりまとめ上げられたインテリア。細部に使われているカーボンの扱い方も新しく、かつ美しい。この3要素が重なり、新しさ、先進性、コンプリート感を醸し出している。迫力感と繊細なデザインの融合は、単なるドレスアップから何歩も抜け出した作品として評価できる作品である。

東京国際カスタムカーコンテスト2003 受賞車輛リスト



ミニバン部門

グランプリ

車輛番号	55008
車輛名	F-TECH GENTLE FORM SPECIAL LIMOUSINE bB
出展者名	F-TECH BODY WORKS

Photo Image



受賞理由

角張ったbBのボディ形状を生かして、比較的容易にボディをストレッチできることに着眼したことが評価できる。ストレッチするために追加したボディ外板とオリジナルの外板が無理なくつながっている。ストレッチにより拡大した後席のスペースを生かした装備も良い。また、幅広のセンターピラー部のブラインド処理も高級感がある。

優秀賞

車輛番号	75007
車輛名	スパイス・キャルペッパーラパン
出展者名	有限会社ブロー

Photo Image



受賞理由

クラシックなラパンのスタイリングとカントリー風のウッド調サイドパネルがマッチしている。ヘッドライトに追加したマブタもかわいらしい。車の全体的な雰囲気は、小さな車輛サイズに合っている。ルーフキャリアもそれに合ったデザインだ。

優秀賞

車輛番号	51903
車輛名	IMPUL ELGRAND
出展者名	(株) ホシノインパル

Photo Image



受賞理由

本格的なミニバンは押し出し感がスタイリングの魅力となっている。ベース車の押し出し感をさらに強調した三段構えのフロントマスクが強烈だ。白いカラーリングも、この顔つきにマッチしている。高速道路で背後に着かれた時、思わず道をゆずりそうである。

東京国際カスタムカーコンテスト2003 受賞車両リスト

ステーションワゴン部門

グランプリ

車両番号	41702
車両名	CORAZONインプレッサIR
出展者名	ScLaBo

Photo Image



受賞理由

まるでZagatoのカロツェリアから飛び出して来たように思わせる塊感がありスムーズなノーズに仕立てている。一見してインプレッサとは思えない、小粋な別物の印象で魅力的だ。

優秀賞

車両番号	42303
車両名	BALSARINI-ACCORD
出展者名	株式会社ジー・コーポレーション

Photo Image



受賞理由

シャープなイメージながら、一見軽快にも見えるがズッシリとした重さ感を奥に秘め、質感も高い。また、インテリジェンスを感じさせる上品な雰囲気で大入り、バランスよくまとめている。

優秀賞

車両番号	51807
車両名	BLITZ CALDINA P-WGN
出展者名	BLITZ CO.,LTD

Photo Image



受賞理由

フロントをシャープでチョッピリ悪なイメージも残しながら程よい緊張感を与える。だが、全体にはスッキリと品よくまとめ、安心感が高い。テイルレンズも意図的にデザインを変更させ、変化をつけた点は大いに買いたい。が、パネルがもう少し自然に見えると更によかった。

東京国際カスタムカーコンテスト2003 受賞車両リスト



SUV部門

グランプリ

車両番号	81505
車両名	ランドクルーザープラドMODELLISTAバージョン
出展者名	トヨタ自動車株式会社

Photo Image



受賞理由

昨年フルモデルチェンジを受け、SUVらしさに満ちたパッケージデザインが与えられたプラド。いまだき風のデザインに変わったが、モデリスタの手により、SUVならではの力強さが与えられ、オフロードを忘れていないスタイリングになった。やさしくて力持ちを上手に表現したランドクルーザープラド・モデリスタバージョンは2003年SUV部門のグランプリにふさわしい車だ。

優秀賞

車両番号	41601
車両名	ZERO/SPORTS フォレスターCZS
出展者名	株式会社ゼロスポーツ

Photo Image



受賞理由

ハイポテンシャルのデュアルパーパススポーツの代表、フォレスター。ゼロスポーツのエアロパーツを装着したことで、さらに風を切り裂いて疾走するイメージが強調され、ワインディングロードでもストリートでも似合ってしまう。特にフロントからのスタイリングは機敏な走りをイメージさせてくれる。

優秀賞

車両番号	85010
車両名	ビークロスゆらたく屋バージョン
出展者名	So-netゆらたく屋

Photo Image



受賞理由

ビークロスはずでに生産中止。とはいえ由良氏の手にかかり、SUVらしさが更に強調され、ビークロスは生き返ったといってもいいだろう。前後の大きく張り出したフェンダーはボディデザインと一体化し、オリジナルデザインを上回るものといっている。多くのビークロスファンは、きっと「俺のもの・・・」と思うはずだ。

東京国際カスタムカーコンテスト2003 受賞車輛リスト

コンパクトカー部門

グランプリ

車輛番号	55026
車輛名	TOY BOX(amina)
出展者名	Value Progress

Photo Image



受賞理由

マーチのオリジナルラインを増幅させながら大人のイメージに大きく変えた大胆なデザインは秀逸。フロントエンドとリアエンドのみの変更で、クラシックとモダンをミックスさせた新しいスタイルが魅力的。特に、フロントグリルを力強くユニークに表現し、シンプルなフロント部を引き締めた。マークデザインにも気をつかい、ディテールへの配慮もすぐれていた。

優秀賞

車輛番号	13301
車輛名	ミツワ ユーロ コペン
出展者名	Mituwa ENGINEERING

Photo Image



受賞理由

コペンのイメージを、よりシャープに仕上げ、軽自動車とは思えない高級感を持たせて完成させた技量は見事。オリジナルの持つ、かわいらしさも、バンパーなどのパーツ類のデザイン処理により、強調されている。サーキットでも公道でも走行可能な、サスペンションシステム（50mm上下可能）を採用していることも評価したい。

優秀賞

車輛番号	41301
車輛名	El exceed RS
出展者名	株式会社ゼロスポーツ

Photo Image



受賞理由

スポーティな超コンパクトボディの電気自動車として、おもちゃの域を脱した高密度のデザインは魅力的。オープン限定だが、防水処理もされており、リゾート地などでは有益なトランスポートーションとなろう。原付きの免許で運転可能なことや、環境に良い事を考慮すると、今後、期待される商品のひとつである。